



水遊びを楽しむ園児たち(子育て保育園)

## 赤城西麓土地改良区が園児を招待

赤城西麓土地改良区は、村内各保育園の園児たちを沼田市利根町の同改良区調整池に隣接する親水公園に招待しました。



おいしくいただきます(同)

これは、子どもたちに村の農業を支える同改良区の農業用水に親しんでもらおうと平成15年から実施しているもの。第一保育園・第二保育園に続いて、8月9日は子育て保育園の園児たちが同親水公園を訪れ、元気に水遊びを楽しみました。また、同改良区の職員から焼きとうもろこしや冷やしトマトなどが振る舞われ、園児たちは大喜び。おいしい夏の味覚を口いっぱいにはおぼせて、楽しいひとときを満喫していました。

## センチュリーライドで望郷ラインを疾走

利根沼田地域の美しい風景を楽しみながら、自転車で駆け抜けるイベント「望郷ライン・センチュリーライド2019」が8月25日、村総合運動公園を発着点に開催されました。

当日は晴天に恵まれ、県内外から1,038人が参加。みなかみ町までを往復するロングライド(110km)、川場村までを往復するミドル(78km)、沼田市利根町までを往復するショート(40km)、村内の早おき村までを往復するエンジョイ(18km)の

4コースで行われました。

また、会場では赤城高原農業観光協会などによるおもてなしが行われました。



スタートする参加者



望郷ラインに沿って軽快に進む参加者

## 赤城の森

### トレイルランで快走

赤城林間学園を発着点として8月18日、「第4回S U B A R U 赤城の森トレイルラン」が開催されました。

トレイルラン(トレイルランニング)とは、登山道など自然の中を軽装備で走る大会のこと。この日は15キロの部と30キロの部で合わせておよそ850人が参加し、健脚を競いました。

メイン会場では、来場した子どもたちを対象に、角田侃男さん(滝久保)による植物や昆虫の観察会も行われたほか、村の朝採れレタスなども振る舞われました。



一斉にスタートするランナー



熱戦が繰り広げられた試合

## 壮年ソフトボール大会で熱戦

村体育協会主催の第43回壮年ソフトボール大会が9月1日、総合運動公園多目的グラウンドなど4つの会場で行われました。



選手宣誓の竹内明久さん

中高年層の親睦交流と健康・体力づくりを目的として、地区別に30歳以上の部17チーム、45歳以上の部10チームの合計27チームが参加。曇り空の穏やかな陽気の中、熱戦が繰り広げられました。

大会の主な結果は次のとおりです。

**〔30歳以上の部〕優勝**：中宿・中内出・常木、**準優勝**：田岸・大堀、**第三位**：追分・赤谷、滝久保・池原

**〔45歳以上の部〕優勝**：川額、**準優勝**：長者久保・大河原、**第三位**：田岸・大堀、鎌沢・上組・中組

## 村内小学校6年生が横浜臨海学校へ

村内3小学校の6年生50人が8月29日から30日にかけて、横浜臨海学校で横浜を訪れました。

これは、横浜市が村内に赤城林間学園を開設していることが縁で、横浜市からの招待により毎年行われているもの。同市内での見聞や学習を通して、子どもたちの互いの親睦と友情を深めることを目的とし、横浜との友好交流を学びました。

29日に村内で結団式を行った一行は、バスで横浜市入り。マリンシャトル乗船や、横浜スタジアムで横浜ベイスターズ



マリンシャトルに乗船

ズの選手と交流しました。翌日は、カップヌードル・ミュージアムを見学し、横浜での充実した時間を過ごしました。



横浜スタジアムでベイスターズ戦を観戦

## 加藤米子さんに

### 県民謡連盟功労賞

加藤米子さん(常木)が、群馬県民謡連盟から功労賞を贈られました。

加藤さんは日本舞踊の辰巳流「ますみ会」を主宰し、村の芸能祭や発表会に出演したり、慰問活動を行うなど、日本舞踊の普及と発展に永年尽力してこられたことが高く評価されました。

加藤さんは、「若い頃、千葉県に住む辰巳流の家元まで稽古に通ったことを思い出します。今は、ますみ会の皆さんの愛情に助けられ、このような賞をいただくことができうれしく思います」と受賞の喜びを語りました。



功労賞を贈られた加藤米子さん